

# サーキット・ライダー2005年10月号

## 良いマナーは伝染する？

兄弟たち、あなたがたに勧めます。怠けている者たちを戒めなさい。気落ちしている者たちを励ましなさい。弱い者たちを助けなさい。全ての人に対して忍耐強く接しなさい。だれも、悪をもって悪に報いることのないように気をつけなさい。お互いの間でも、すべての人に対しても、いつも善を行うよう努めなさい。いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい・・・。

テサロニケの信徒への手紙一 5：14-18

野球ファンにとっては10月は堪らない月です。地元のチームが日本シリーズ、ワールド・シリーズなどに出るようであれば最高に盛り上がります。私なども勉強そっちのけでテレビを観てしまいます。勿論、ヤンキーズやメッツがリーグ優勝すれば・・・の話ですが。今年も夏に2度ほどヤンキーズのゲームを観にヤンキー・スタジアムに行きました。その頃はまだ負けが先行し、「今年は地区優勝やプレーオフはダメかも・・・」という空気が漂っていましたが、ヤンキーズ・ファンにとっては、また日本ではタイガーズ・ファンにとって素晴らしいシーズンになったのではないのでしょうか。しかしながら、野球場へ行って感じるのはいくらか（かなり多く）のファンのマナーの悪さです。相手チームの選手をヤジるのは当たり前、それどころか自分が応援しているチームでもちょっと精彩を欠いている選手とかステロイド問題で叩かれた選手などには容赦なく罵声をあびせます。その罵声の上品さ、いわゆる英語の4文字言葉、CursingとかSwearと言った映画だったらR指定（16歳未満は大人と一緒にないと映画館に入れない）になるような言葉が飛び交ったりします。自分のひいきのチームを応援するのは人情ですが、何も汚い言葉を遣わなくたって応援はできるし、相手のチームの呪わなくたって勝つ時は勝つし、負ける時は負ける。要はマナーを守って楽しめば良いのです。残念ながら今のままでは子供連れで行くことを考えてしまうような下品な場所に球場はなってしまう。

このマナーの悪さ、行いの醜さは野球場に限ったことではありません。運転している時など、よく横から割り込まれたり、信号で止まっていると、後ろから出し抜けて追い越されたり、また買い物をしている時に、自分の番になって注文しようとしたら、横から割り込まれたり、ニューヨークなどの繁華街でも、マナーの悪い人が沢山います。他にも例を挙げたら暇（いとま）がありません。私はその都度憤りを覚えてしまいます。そんな時、気の長い人だったら「まあまあ」とか英語だったらTake it easy!「気楽にいこうよ」とでも言うのでしょうか。

最近読んだ地元限定版の新聞に面白い記事がありました。題はSaving Grace: good behavior is contagious 訳すと、「救いの恵み、良い振る舞いは広がる」直訳だと「良い行儀は伝染する」でしょうか。投稿者の女性は、友達とお昼にレストランに向かう途中で、ガソリン・スタンドに立ち寄った時のことを書いていました。アメリカのガソリン・スタンドの店員（に限らずどこでも）のサービスの悪さ、態度の悪さは日本での清潔感、マナーの良い店員のサービスと比べると雲泥の差があります。ご多分に漏れず、彼女たちが立ち寄ったガソリン・スタンドの店員も嫌々そうにやってきて“*Whataya want?*”「何が欲しいんだい？」と言ってきたそうで、レストランを予約し急いでいた彼女は思わず「勿論、ガソリンに決まっているでしょう！」と言いかけたそうですが、それを制するように、同乗の友達が「スーパーを満タンにして下さい。」と丁寧に言ったそうです。店員は愛想なくガソリンを入れ始めましたが、友達は更に「今日は良い天気ね。申し訳ないけどフロント・ガラスを洗ってもらえませんか。」と言ったところ、店員は黙ってフロント・ガラスを洗い、更には後ろも洗ってくれたそうです。そればかりでなく、友達が「どうもありがとうございます。助かったわ。」と言って、お金を払うと、なんと店員は“*Have a nice day, ladies.*”「良い日をお過ごしください。」と言って先ほどとは打って変わって笑顔で彼女たちを見送ってくれたとのこと。このことから彼女は、「良い行いは人も善く変えるんだ」と嬉しくなり、「だから私たちも良い行いを広めましょう。」と締めくくっていました。

この記事はごく当たり前のことが書かれているのですが、マナーの悪い人が増えた今日では美しい話になるのだなとつくづく考えさせられました。どんな時でも善を続けることが大切と聖書は教えています。皆で子供たちが汚い言葉を聞かなくて過ごせる良い世の中にしていきましょう。吉松 純

**\*Jr.教会（教会学校）は午後4時からです。**

**\*祈りたい方の為に礼拝堂を午後3時30分より開放しています。どうぞご利用ください。**

**\*聖日予定：礼拝時間は午後4時ですが、10月30日の冬時間より3時になります。**

10月 2日：午後12時より合同世界聖餐式礼拝（英語）、礼拝後、りんご狩り2時出発（予定）。

9日：自由祈禱会、礼拝、Jr.教会、アダムとエバの話、りんごを使ってクッキング

16日：自由祈禱会、礼拝、ゴスペル・フォーク歌手山口博子姉の賛美と証し。Jr.教会クッキング、礼拝後、持ち寄り夕食会、交わりの時。

23日：自由祈禱会、礼拝、Jr.教会、ヨセフ物語

冬時間30日：自由祈禱会 午後2時30分、礼拝、午後3時。Jr.教会、切手仕分け、ハローウィン工作  
**10月30日から冬時間が始まります。時計を一時間お戻し下さい。またこの日より礼拝時間が変更になります。午後3時（明るいうち）にスタートします。お間違えのないようお願いします。**

11月 6日：自由祈禱会、礼拝、聖餐式、Jr.教会

#### **\*行事予定と報告**

\* 2日（日）待ちに待ったりんご狩りです。この日は世界聖餐日礼拝でアメリカ人、インド人と合同で礼拝を守る予定です。礼拝は12時からで礼拝後、午後2時にりんご園に出発します。

\* 4日（火）午後7時30分より、パークリッジ合同メソジスト教会にて岩永善信クラシック・ギター・リサイタル。入場無料。

\* 13日、（木）午後2時より、フォートリーBethany United Methodist Church（Main St パリジェンヌから西に2ブロック）で親子の聖書お話をします。皆さん、お誘い併せの上お出で下さい。

\* 16日（日）ゴスペル・フォーク歌手、山口博子姉をお迎えして讃美と証しの礼拝。礼拝後持ち寄り夕食会、交わりの時を持ちます。

\* 21日（金）午後7時30分より、日本語オフィスにて聖書研究会。箴言を学びます。

\* 23日（日）午後1時より、恒例のクロップ・ウォークがあります。スポンサーを募り、6マイル歩き、スポンサーからいただいた寄付を困っている人たちに送ります。皆さんご協力下さい。参加希望者は吉松牧師までどうぞ。

\* 28日（金）午前10時30分より、牧師館にて聖書の学びがあります。どうぞご参加下さい。

#### **\*ハンドベル聖歌隊の募集**

\*パークリッジ合同メソジスト教会では、ハンドベル聖歌隊を10月中旬から始めます。興味のある方は吉松牧師まで。

**\*御協力お願い致します。献金のあて先は UMC-JA とし、寄付のあて先を Note に記してください。**

\*ハリケーン・カタリナとリタの被災者救済献金を受け付けています。献金は合同メソジスト教団を通して、被災地に送られます。ご協力下さい。

\*引き続きインドネシア沖地震と津波の被害国への救援献金をしています。ご協力お願いします。

\*ハーベスト・タイム放映の為、献金、お祈りのご協力をお願いいたします。

\*使用済み切手を集めています。ご協力下さい。消印のついた切手の周り1センチくらいの余白を残して切とって下さい。切手は日本キリスト教海外医療協力会（JOC S）に送ります。JOC Sは切手を換金し得られた収益金で海外に医療関係者を送ると共に医療関係者の育成をしています。

\*心臓病を患う子供の救援団体HOPE（The Heart of Pediatric Electrophysiology）にもご協力下さい。

\*ケニヤの恵まれない子供達やエイズの患者さん為に特別献金をしています。ご協力下さい。

\*パターソンのSt. Philip伝道と社会福祉団体CUMAC/ECHOの為に。どちらもメソジスト教団に属し、貧しい人達の為の炊き出しと路傍伝道をしています。

連絡先：英語オフィス（201）391-5499 日本語及びファックス（201）505-0347

ホームページ：<http://umc-japan.org> 吉松牧師宅（201）391-2208 [pastor@umc-japan.org](mailto:pastor@umc-japan.org)

教会学校担当：松尾タカエ姉（201）802-1769 [takae17A@AOL.com](mailto:takae17A@AOL.com)